

議員提出議案第 2 1 号

オスプレイ配備に慎重な対応を求める意見書

在日アメリカ軍海兵隊へMV - 22 オスプレイの配備が進められています。配備を前に連続して事故を起こしたこともあり、基地の周辺住民からは配備反対の声が上がっています。

オスプレイは、ヘリコプターと飛行機の特徴を併せ持つ、ティルトローター機と呼ばれる新たな種別の航空機であり、安全性への懸念はここから生じています。

したがって、日本政府には、アメリカ軍及びアメリカ合衆国政府に対し、基地周辺住民の理解が得られないままの配備・運用について慎重な対応を求めるとともに、オスプレイについての正確かつ詳細な情報を逐次求め、その情報を日本国民に向け全面開示することが求められます。

よって、国においては、アメリカ軍及びアメリカ合衆国政府に向けた以下の事項を行うよう求めるものです。

- 1 基地周辺住民の理解が得られないままの配備・運用について慎重な対応を求めること。
- 2 オスプレイの運用状況及び事故について、アメリカ軍及びアメリカ合衆国政府に対し逐次詳細な情報提供を求めるとともに、その情報を検証し、国民に公開すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成24年10月23日提出

提出者	さいたま市議会議員	神 崎 功
	同	高 橋 勝 頼
	同	細 沼 武 彦
	同	山 崎 章
賛成者	さいたま市議会議員	高 柳 俊 哉
	同	小森谷 優
	同	土 井 裕 之
	同	加 川 義 光